

危機感を持ちながら、
希望を忘れない。

将現 未在 育新 望之



2 トップメッセージ

10 創業から受け継がれている理念

12 ANAグループの価値創造プロセス

- 12 ANAグループの強み
- 14 価値創造プロセス
- 16 価値の同時創造を実現するタイムライン
- 18 変えるべきもの、変えてはならないもの
～独立社外取締役からのメッセージ～

22 事業戦略

- 24 「事業構造改革」と2021年度計画の概要
- 32 事業別概況
- 38 特集：プラットフォーム事業の確立に向けて

42 サステナビリティの取り組み

- 44 ANAグループのESG経営
- 46 価値の同時創造を目指すESG経営の推進サイクル
- 48 ESGにかかわるステークホルダーとの対話
- 50 重要課題

66 企業価値を支える経営基盤

- 68 安全
- 72 人財
- 76 ANAグループの「人」の力
- 78 リスクマネジメント
- 80 コンプライアンス
- 82 ステークホルダーとの責任ある対話
- 84 コーポレート・ガバナンス

98 財務 / データセクション

本報告書の構成

ANAグループは、創業の理念を受け継ぎながら培ってきた強みを活かした企業活動を通じ、社会的・経済的価値の同時創造に取り組むことにより、持続的な企業価値の向上を目指しています。本報告書では、受け継がれてきた理念と価値創造の全体像を示すとともに、危機克服と成長回帰に向けた事業戦略や中長期的なサステナビリティの取り組み、これらの企業活動を支える経営基盤についてご説明しています。

編集方針

ANAグループ(ANAホールディングス株式会社および連結子会社)は、あらゆる事業活動において、ステークホルダーの皆様との積極的な対話を重要視しています。本報告書は、経営戦略や事業・ESGにかかわる活動の報告を通じて、ANAグループが創出する社会的・経済的価値について総合的に理解を深めていただくことを目的としています。なお本報告書には社会とANAグループにとって特に重要と考えるテーマを選定し、掲載しています。ウェブサイトにはより詳細な情報を掲載していますので、併せてご覧ください。

報告の範囲

- 本報告書では、2020年4月1日から2021年3月31日までの事業活動を網羅しています。(2021年4月以降に開始した一部の事業活動の内容を含みます)
- 本文中の「ANAグループ」および「当社グループ」は、「ANAホールディングス株式会社」およびその傘下の事業会社を指します。
- 本文中の「当社」は、「ANAホールディングス株式会社」を指します。
- 本文中の「ANA」は、「全日本空輸株式会社」を指します。